

国際会長テーマ

奉仕で奇跡を

アルバート F. ブランデル



今月の特集

第21回国際平和ポスターコンテスト
2008年度夏期 YE レポート

ガバナーテーマ 「ライオニズムの昂揚」
アクティビティスローガン 「ふれあい・思いやり・まごころ奉仕」



京都産業貨物 株式会社



環境にやさしい活動をしています

一般貨物自動車運送事業 (医薬品及び医療機器)
京都府知事許可番号 山城北第90087号
高度管理医療機器等 販売業・賃貸業
産業廃棄物収集運搬業許可 111533号

〒613-0851 京都府八幡市川口高原34番地9
TEL(075)631-2496(代) FAX(075)631-1004



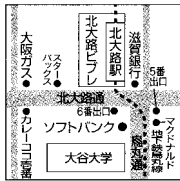
株式会社 京都商興

機械器具設置工事業 京都府知事許可(般-18)第34139号
薬品製造機械・医療器具機械搬入設置業

〒617-0824 京都府長岡京市天神4丁目5番12号
TEL(075)955-2458 FAX(075)955-8687

代表取締役 金井清治 京都淀LC

日頃はライオンズクラブ会員様には
携帯電話並び自動車電装商品をご利用頂き
誠に有難う御座います。



ソフトバンク北大路烏丸

TEL:075-417-1775

京都市北区烏丸通北大路下ル西側

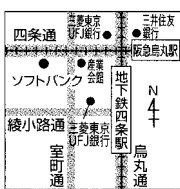
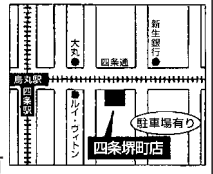
営業時間 10:00-20:00/定休日 なし/P有

ドコモショップ四条堺町店

TEL:075-257-4000

京都市下京区四条通堺町西入ル南側

営業時間 10:00-20:00/定休日 年中無休/P有



ソフトバンク四条烏丸

TEL:075-211-6111

京都市下京区四条通室町西入月鉾町61-3

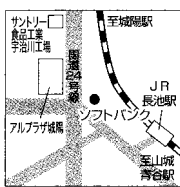
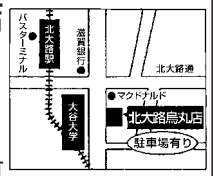
営業時間 10:00-20:00/定休日 なし/P無

ドコモショップ北大路烏丸店

TEL:075-411-1444

京都市北区烏丸通北大路下ル東側

営業時間 10:00-20:00/定休日 年中無休/P有



ソフトバンク城陽

TEL:0774-57-0777

城陽市長池北裏105-1
(アルプラザ城陽前)

営業時間 10:00-20:00/定休日 なし/P有

杉江電機工業株式会社 移動体通信営業本部
ライズ四条高倉 京都市下京区四条高倉東入ル南側
TEL 075-257-4525 FAX 075-257-4699

杉江電機工業株式会社 自動車電装機器事業部
本社営業所 京都市南区上鳥羽南鉾立町14-1
TEL 075-661-1212 FAX 075-661-5544
久御山営業所 京都府久世郡久御山町田井新荒見81
TEL 0774-45-1139 FAX 0774-46-0675
栗東営業所 滋賀県栗東市大橋2-1-14
TEL 077-552-0917 FAX 077-552-2761

L 杉江 健次 (京都桃山LC)



GOVERNOR

2008
11

ライオンズ の昂揚



ライオンズクラブ国際協会
335-C地区ガバナー

橋本 隆夫

10月31日をもって、私もついに後期高齢者となりました。9月3日、2R・1Zの京都洛陽ライオンズクラブ様（前年度地区ガバナー・ホストクラブ）を皮切りに始まった、ガバナー公式訪問も11月を迎えて111クラブを終わり、残り3R3Zの6クラブと最終回ホスト・クラブの京都西ライオンズクラブ1R2Zの5クラブを残すのみとなりました。

国際役員の一員としての公式訪問とは言え、ともすれば疲れが出る終盤、各クラブ様の友情あふれるお迎えを頂き、その疲れも吹っ飛んでしまう思いで感謝の極みでありました。

4月の年次大会で地区ガバナーエレクトに選任されてより7ヶ月、その間タイ国でのエレクトセミナーと国際大会、6月27日の地区ガバナーに就任、帰国後帰国報告会や第1回キャビネット会議、各委員会開催やセミナー開催と335複合地区の会合等、毎日の様にハードスケジュールを無事こなして参りました事は名誉顧問元地区ガバナー各位のご指導やご激励と地区役員各位のご協力はもとより、わがまま地区ガバナーによく耐えて事務処理を滞りなく処理して頂いた事務局員各位に感謝いたします。

愈々後半、12月4日からホンコンで開催されます東洋東南アジア・フォーラムに参加して残り18回の周年行事への参加と、4月の年次大会、5月の複合地区年次大会と、まだまだ行事は続きます。“百里旅する者は九十九里を以って半ばと思え”の例え通り、これからがスタートと考え、心を引き締め地区運営に努力して参ります。会員各位の一層のご協力を切にお願い申し上げます。



YE レポート 来日生

日本での生活

マービン・リー・ジョービナ・ボーイ (アメリカ)

Marvin Lee Jorjina BOY

第一ホストファミリー…野々山 宏 L ホスト…京都堀川 L C

第二ホストファミリー…大上 正樹 L ホスト…宇治 L C

私は幼い頃、10年間、日本の横浜に住んでいました。なぜかという私の父がアメリカの軍隊で働いていたからです。しかしここでは日本語の教育はなく、日本語を話す事はありませんでした。色々な事情により日本からアメリカに帰る事になり、アメリカに帰ってから日本はとても良い国だということがわかりました。それは、治安の良さや、仕事探しやすいい環境にあること、様々な点でアメリカより日本の方が住みやすいと感じたことです。そのため、私はいつか日本に住みたいと考えるようになり、日本に興味がともりました。そこでライオンズクラブが行っている、青少年育成プログラムである、交換留学を知り、応募をして日本に行くことが出来ました。

日本では多くの場所に行くことが出来ました。大阪や祇園祭や、日本の文化を自分の肌で感じる事ができました。そしてホストファミリーを通じて多くのことを学びました。日本語の難しさ、楽しさまた、多くの友達を作ることができました。アメリカに帰っても今回の経験を生かし、素晴らしい生活をしたと考えています。

このような素晴らしい機会を与えて下さった、ライオンズクラブの皆様またホストファミリー、日本で出会えた素晴らしい人達に感謝しています。ありがとうございます。



ワンダフル京都!

ジョーダン・ダンソロー (カナダ)

Jordan DANSEPREAU

第一ホストファミリー…田中 栄一様 ホスト…京都堀川 L C

第二ホストファミリー…小林 新治 L ホスト…京都堀川 L C

私はカナダのアルバータ州にあるカルガリー出身のジョーダン・ダンソローです。今回の日本への旅は私の祖父が勧めてくれました。大変ワクワクした気持ちで参加しました。今回の旅を通して、日本だけでなく、イギリス、ドイツ、イタリア、アメリカなど世界中に友達を作ることができました。私が日本や日本の方々から学んだことすべてを書くときききれないので、要約して一覧にします。

- 1、京都の人々は、いつもどうしたの? と気にかけてくれ、食事や飲み物など十分に用意してくれるなど、大変親切で親しみやすかったです。
- 2、日本の昆虫は巨大でした。蜘蛛、蚊、蟻、蟬など、私は今までこんなに大きな昆虫を見たことがありませんでした。
- 3、葡萄の木のようなつるの緑の木がいたるところに生い茂っていました。私は、自然と科学技術が京都でうまく共存できていることが素敵だと感じました。
- 4、清水寺は壮大で、みごとでした。
- 5、神社でのお参りと寺社でのお参りのしきたりは全然違うものでした。
- 6、日本庭園は本当にきれいでした。夏の暑い時期でさえ多くの花が咲いていました。
- 7、大阪にある水族館にはおもしろい姿の魚が多かったです。
- 8、広島ではとても恐ろしい出来事を学びました。もう二度とこんな戦争が起こってほしくないと強く思いました。
- 10、日本の花火はカナダのものより素敵でした。

私はこの5週間を通して学んだことは決して忘れないでしょう。日本で、そして京都でいろんなことを学び、経験する機会を持てたことに感謝します。本当にありがとうございます。





ライオンクラブ国際協会335-C地区

美しき日本文化

- クリスチャン・ハンセン (ドイツ)
- Christian HENSEN
- 第一ホストファミリー…武村 猛夫 L
- ホスト…京都京洛 LC
- 第二ホストファミリー…安井 勉 L
- ホスト…京都淀 LC

ドイツでの生活に戻るため一週間を要しました。その間、私は慣れるまで別の世界に住んでいるようでした。

日本の美しいところを見せていただくという、ユニークな機会を私に与えていただいたことに感謝しています。

私は今、多くの人に滞在中の写真を見せたり、日本と日本人に関する私の印象を多くの人に話をしました。

私は、このようなことを通してこの滞在により得た経験から、機械科工学(現在学んでいる学科)とともに、二次的な科目として大学で日本文化を研究するという考えを持ちました。

いずれかが、私に大きな利点を与えることと思いません。少なくとも私はそのようになることを望んでいます。

すべてが異なるものばかりでしたが、日本文化と日本人が懐かしく思います。アメリカ人の交換学生マーヴィンと接して思ったことですが、彼は日本に戻りたがっていると思います。アメリカと日本文化がどれくらい違っているのか、彼は非常に心を惹かれています。

私は皆様にどのような恩返しをしようかと考えましたが、それは私の家族や家庭を皆様に見ていただければいいと思います。またお会いできるのを楽しみにしています。



拝啓 京都醍醐ライオンズ様

- マルタ・ズファイ (イタリア)
- Marta ZUFFI
- 第一ホストファミリー…米山 美津子様
- ホスト…京都乙訓 LC
- 第二ホストファミリー…福田 喜之 L
- ホスト…京都醍醐 LC

最初に、今回の来日の機会をくださったライオンズクラブに感謝いたします。また、日本で世話してくださった皆様に感謝申し上げます。

今回のY E生として来日して、本当に素晴らしいと感じました。異国の地で違う国のY E生と意見交換ができ、非常に勉強になりました。

来日の初日に空港に着くまでは不安がありましたが、空港で迎えてくださったライオンズメンバー、ファーストホストファミリーの笑顔を見て不安がすぐになくなりました。こうして約1ヶ月の滞りが始まりました。今回の滞り期間で日本の文化に沢山接する事ができました。寺院を訪れたり陶芸を体験したりと沢山の思い出を作る事ができました。特に陶芸では実際にロクロを回してマグカップとお皿を作りました。非常に難しかったのですがライオンズメンバーの指導により素晴らしいものを作る事ができました。出来あがった物を毎日使っています。

また、Y Eキャンプにて広島を訪れました。戦争は二度とあってはならないと改めて感じました。世界が平和になる為には自分はどうして行かなければならないか考える機会となりました。

今回日本に来て、日本に対して印象が大きく変わりました。皆さんやさしくて、笑顔が素敵で考え方がとても前向きでした。帰国して、友達に会うたびに日本で撮った写真を手に日本での話をしていきます。もっと多くの人にライオンズクラブの事、そして日本の事を伝えていきたいと思っています。

最後に、今回お世話になった米山ファミリー、福田ファミリーと沢山の思い出を有難う。



2008 Y E 京都訪問の感想

- スー・ハウ・ウエン (台湾)
- Su HAO-WEN
- 第一ホストファミリー…佐藤 千賀子様
- ホスト…京都嵐山 LC

私は、この度Y Eライオンズの関係者の方々に本当に感謝しています。人生初の、一人での外国の地(日本)での滞在の機会を頂き嬉しく、又、大切な思い出になりました。現在、台北の精華大学で都市計画デザインを勉強しています。

日本に対して、当初持ったイメージは近代的な高層ビルをイメージしていましたが、京都には、古い寺院や庭園が多く少しおどろきました。

が、良い勉強になりました。日本の人達はとても私に、やさしく親切で、帰国するのが本当に寂しく思いました。

又、カナダ、アメリカ、イタリア、ドイツ、と京都に来ていたY Eの留学生の方々とも、交流出来て、嬉しく思っています。

ホストファミリーの家族とも、仲良く出来て楽しい思い出が出来ました。

ゆかたを着てライオンズのパーティーに行ったり事も楽しかったです。

言葉(日本語)が話せると、もっと色々質問したり、交流できたのになあ。

でも、少しでも楽しい、思い出ばかりです。温泉、遊園地、プール、etc.

是非、機会があれば、台北に来て下さい。喜んで案内します。

本当にありがとうございました。





YE レポート 派遣生

「Grazie mille」

派遣先：イタリア
京都洛陽LC 西田 彩夏

私がこの夏イタリアで過ごした1ヶ月はかけがえない日々であり、一日として無駄な日はありませんでした。はじめの場所で、言葉が完全には通じず、周りに日本人など一人もおらず辛いときももちろんありましたが、それでも参加してよかったと思っていました。いろいろなことを経験したくましくなりましたし、なによりファミリーや出会った人たちが私を受け入れて本当に親切にしてくれ、人の温かさを感じ、自分がいかに多くの人に支えられて生きているかを改めて感じる事ができたからです。

あちこちにある真っ青な空、綺麗な海、輝く太陽、真っ白な壁に囲まれた絶景にも感動しました。それが、それよりも現地の人の本当にふるさとを愛する考え方や文化に心を動かされました。綺麗な景色、おいしい料理だけではないイタリアがそこにはありました。

交流するなかでホストマザーに待はいまだにいてのか聞かれるなど、イタリア人が日本について驚くべきイメージを持っていることを知りました。同じように、生のイタリアを体験して私のイタリアのイメージも大きく変わりました。日本人にとってイタリアは決してマイナーな国ではありませんが、人と関わってはじめて一部でもその国を知ったことになるのだと思えました。

見た目も中身も全然違う人たちと互いに知り、認め合うことができたなんてとても素敵で貴重な体験であったと思います。このような機会を与えてくださり、本当にありがとうございます。

ナポリ近郊とさらに南の田舎町でのステイでした。ホストファミリーがバイクでビーチや綺麗な景色の見える場所などたくさん連れて行ってってくれ、ちよっと行ったら絶景スポットがあるなんて素敵だなと思えました。



海外派遣を終えて

派遣先：ニュージーランド
京都淀LC 宗本 悠吾

私は今回のニュージーランドへの派遣で、一ヶ月間で二つの家庭にホームステイさせていただきました。ひとつはヘイスティングという町でも、もうひとつはオハウポという町です。両方とも北島に位置する小さな町です。とても自然が美しく、一步、町を出るとそこには牧場や農場が広がっており、遠くには大きな山や丘が連なっているのを見ることができました。そこにはたくさんのお牛や羊が放し飼いにされているので、あちこちで見ることができました。農家の方に牛の乳搾りや餌やりも体験させていただきました。

ニュージーランドのライオンズクラブの方々はとてもフレンドリーで明るく、親切で、色々なところへ連れて行ってくださいました。観光のほかに、スノーボードをしたり海に遊びに行ったりもしました。なかでも印象に残っているのは、ニュージーランドに色濃く残るマオリ文化に触れたことです。マオリ族の人々が踊る「ハカ」というダンスの力強さには驚かされました。そして、そのような先住民の文化を大切に、後世に伝えていこうとするニュージーランドの取り組みはすばらしいと感じました。

この一ヶ月の海外での滞在では、世界には様々な国があり、そこには多様な人々、文化が存在することを改めて認識しました。そこでの体験は日本では到底できるものではなく、とても貴重な経験となりました。また世界に目を向けられるようになり、日本のすばらしさも改めて認識することができました。そのような経験を通して下さったライオンズクラブの方々にはとても感謝しています。本当にありがとうございます。



私の感じたこと「人間性の違い」

派遣先：オーストラリア
大和郡山LC 森田 晃司

今回のホームステイは初めての経験でしたが、ホストファミリーは優しく、色々な体験が出来、私の人間形成に大きく影響を与えてくれました。今回の経験は今後の人生において大いに役立つと思っております。

私はオーストラリアに行く以前から自分のコミュニケーション能力の乏しさを実感しており、今回のホームステイにトライすることを決めました。

今回トライして一番手だったことはコミュニケーションの違いでした。オーストラリアの人々はとてもフレンドリーで、陽気な人々でしたが、私の語学力不足で思いや感じたことを完璧に伝えることが出来ずボディランゲージに頼ることもしばしばあり、自分のことを情けなく、歯がゆく感じていました。

そんな時、ホストファミリーがゆっくり話してくれ、少しずつ打ち解けていくことが出来、ホストファミリーの優しさをしみじみ感じました。

私がこのYEに参加した理由の一つは国際交流とは何かを知りたいということ、私が思う国際交流はお互いの文化や習慣を理解し合い、相手を受け入れることを学んでいくことだと思っています。

そういう意味でも、今回のホームステイの経験は私にとって、身体で実感できる貴重な体験でした。自分の視野を広げ、生涯に渡っての基礎となるような経験だったと感じております。

私にこのような貴重な経験を与えて下さったライオンズクラブの皆様には本当に感謝をしています。有難うございました。





オーストラリアでの経験

派遣先：オーストラリア
京都京洛LC 村田 直人

このたびオーストラリアに派遣させてもらい、スポンサークラブおよびライオンズクラブの方々にはとても感謝しております。おかげでとても貴重な経験をすることができました。それでは、報告の方をはじめたいと思います。



まずはじめにブリスベンでのキャンプの事について話します。一日目の昼ごろ今回のキャンプである「キャンプダック・ダンク」に着きました。今回日本からは僕以外に19人派遣されていたので昼食後にチーム1とチーム2に分かれてました。僕はチーム1になりメンバーには、同じ地区から来た森さんや今回の派遣生リーダーなどもいました。その後はサッカーやバレーボールやテニスなどをした楽しみました。そして夜には天体望遠鏡で土星や南十字星を見させてもらいました。とてもきれいだっただけを覚えておきます。

二日目には、現在のオーストラリアにおける水問題の事について学びました。その例として近くに流れるブリスベン川は、干ばつのため、水が干上がり、川の流域面積が狭くなってしまった。ということでした。問題の実態を見て改めて水の大切さを知ることができました。三日目は、キャンプ最終日だったので夜にみんなで集合写真を撮りました。このキャンプではみんなと親交が深められたのでよかったです。

次にホームステイ中の事について話します。

僕が今回ステイしたところは、ブリスベンとシドニーのちょうど間にあるアーミデルという町から70キロ東にいったところにあるEBORという村の近くでした。そこは、DINNER FLATというところで国定公園の中にありました。ホストファミリーの家には、ボーダーコリーや羊などがいて、中でも驚いたのは、カンガルとワラビーが混ざっているワラビーという動物でした。その他には、僕が初めてホストファミリーと会った時、ホストマザーがカンガルーの赤ちゃんを抱いているのを見せてくれて、「なぜもっているの？」と尋ねると、母親が交通事故で亡くなり、みなしごになっていたので保護したそうです。なのでステイ中は、カンガルーをすぐ近くで見れたので、こんなことは一生ないと思えました。そして、カンガルーのことが詳しく知ることができたのでとても貴重な体験ができました。ステイ中の生活は、週に二回暖炉の薪集めの為山に木を切りまくのを手伝いにいたり、近くの川でホストファミリーと一緒に釣りしたり週末は、ホストファミリーの娘さん家族と一緒にバーベキューなどをしたりしてとても楽しかったです。今、無事にホームステイを終えて、たくさんな事を経験できて本当によかったと思います。

最後にシドニー観光の事について話します。シドニーでは、マンリー、ダーリング・ハーバー、ロックスなどの有名なエリアを回りました。一番印象に残ったのは、オペラハウスです。オペラハウスは、写真で見た時よりも、実際はとて大きくデザインが、普通の建物とは違う、本当に貝が開いたような形をしていて作った人は、すごいとおもいました。

僕は、今回のホームステイのおかげで自分の将来に役立つ事を得ることができました。

ドイツ25日間

派遣先：ドイツ
奈良LC 辻村 明香

今回、ドイツに派遣していただき、たこと本当に感謝しております。ありがとうございました。私にとって、大変貴重で忘れられない夏休みとなりました。

私が滞在した8月1日から25日までのドイツは、適度に雨が降り、涼しい風のある、寒い夏でした。半袖一枚では肌寒く、紅葉し始めている木々も少しあったので、夏に居ながら、思わず日本の秋を思い出しました。

私のホストファミリーは、ケルンに近い北側と、ミュンヘンに近い南側にも食や価値観において、それぞれ少しづつ違った生活を知り、家族と共に過ごせたいように思います。ドイツの人といえ、特に男性においては厳格で気難しいと思われがちですが、確かにそのような人もいますが、私が出会った人々はお父さん切で、ホストファミリーのお父さんしませてくれました。それぞれ約12日間ずつお世話になったのですが、温かい家族の中で、あつという間に日々は過ぎていきました。

ドイツを知り、日本の紹介もできる限りしたつもりですが、言語の面では歯がゆい思いもしました。この経験から、英語に限らず、他国の言語に今までも以上に興味を持ちました。これからは勉強していくつもりです。



YE 夏期派遣について

派遣先：オーストラリア
宇治LC 森 敏洋

こんな話をするのもなんですが、正直行く前は、あまり行きたくありませんでした。というのも、私はどちらかと言うと田舎より都会の方が好きなんです。今、今回のホームステイ先が街から400キロほど離れた田舎だということを知ったからです。

ホームステイ先に行く前の、ブリスベンでのミニキャンプでは、来るはずだった同年代の15人程のオーストラリア人が全員来ず、周りは何もなく大してすることが無くて泣きそうになりました。しかしホームステイ先に行ったら、現地の友達と話す面白さに気づき、田舎にも関わらず毎日楽しく過ごせました。ステイ先の方がオーストラリア州の州都で、「世界一美しい街」と評されるパースに別荘を持っていくということですが、後半はそちらに行きました。街と言ってもそれほど大きくはないのですが、治安のよさ・美しさ・人の柄の良さから、そちらに永住したくなりしました。

最後の三日間のシドニー観光も、オペラハウス・ハーバーブリッジなどに案内して頂き、とても楽しかったです。

最後に、この旅を支えて下さった、日本・現地のライオンズの皆様・旅行会社の方・派遣学生・両親にはとても感謝しています。将来、ホストファミリーに会いに、またオーストラリアに行きたいです。





レオ青少年指導育成推進会議

8月1日(金)14時より、リーガロイヤルホテル京都に於いて、ライオンズクラブ国際協会335-C地区のレオ・青少年指導育成推進会議が開催されました。当日は、京都府健康福祉部薬務課長 川原崎 功様、同薬務課技師 附田 直之様を講師に、そしてレオ地区会長 Lnt 森口 桃子、レオ地区幹事 Leo 内田 康介の2名をゲストに迎えて開催されました。

また、ライオンズクラブ国際協会335-C地区副地区ガバナー 佐藤 義彦、キャビネット幹事 市田 昌生をはじめ地区役員、各クラブ担当者を合わせて約120名が参加しました。

まず、地区レオ・青少年指導委員長(複合地区レオ・ライオネス委員長) L 森重 雅彦の開会挨拶で幕が開き、続いて副地区ガバナー 佐藤 義彦よりご挨拶を頂戴いたしました。

最初の議題はレオ指導・育成について、配布資料に基づき森重委員長よりお話がありました。

まず、地区レオ・青少年指導委員会の活動方針として、次世代を担う青少年の健全な育成を目的とし、地域のチームリーダー(指導者)を育てる為にも、少年犯罪の入り口である薬物乱用防止活動とレオクラブの会員増強を目標に掲げました。続いて地区レオ・青少年指導副委員長が担当しているレオクラブの説明、335複合地区及び335-C地区に於けるレオクラブのクラブ数や会員数が減少傾向にあるという報告がありました。

この現状を打開するために、各クラブメンバーがレオクラブに対する理解を深めること、またマンスリーレポート提出の徹底や、レオクラブ例会へのライオンの出席促進などを通じて、委員会やスポンサークラブとの連携を強めていく方針が打ち出されました。

また、各ライオンがレオクラブ会員と目線を同じくし、対話することを強く求められました。

二つ目の議題は、薬物乱用防止について、京都府健康福祉部薬務課長 川原崎 功様、同薬務課技師 附田 直之様よりご講演を戴きました。

近年は水際作戦による薬物の押収量が増加していること、また若者による大麻の栽培などが増加していること、そして医師による不正な処方処方のニュースなどを取り上げ、若い人々への教育が今後の課題であるという考えを述べられました。

続いて配布資料をもとに行われたお話しでは、薬物乱用の定義、薬物の種類や薬理作用、検挙者数の推移、そして近年手に入れやすくなった違法・脱法ドラッグについて詳しく説明していただきました。

今後の京都府の取り組みとして、警察やライオンズクラブとの連携を深め、薬物乱用防止について活動を強化していく考えを述べられ、お話しは終了いたしました。

最後の議題は、レオ地区について、レオ地区会長 Lnt 森口 桃子より報告が行われました。

はじめに地区レオクラブの紹介、そして昨年行った三役研修会、メンバー間の交流スポーツ大会、統一アクトイビティである円山公園に桜の木の植樹、そしてレオクラブ大会の報告があり、つづいて今年度の年間計画が発表されました。

レオ地区会長 Lnt 森口 桃子は、今期のスローガンに「革新」を掲げ、楽しい活動、そしてLEOの精神をしっかりと胸に据えしっかりとした奉仕を行うことで、メンバー増強をおこなうことを力強く宣言しました。具体的な内容については、各レオクラブに活動内容を明確にした入会案内パンフレットなどの作成を推進するなど、昨年に引き続き、積極的に活動したクラブには表彰を行う方針を述べました。最後に、チャレンジする機会を与えてくれたライオンズクラブに感謝の意を述べ、報告は終了いたしました。

これからの地区レオ・青少年指導委員会としての活動意義や考え方など、熱く議論が交わされ、有意義な時間を共有し、レオ・青少年指導育成推進会議は幕を閉じました。

ライオンズクラブ国際協会335-C地区
地区レオ・青少年指導委員長 L 森重 雅彦



第1回地区年次大会委員会開催 第55回地区年次大会コンセプト「チームワーク」

8月27日(水) 京都国際ホテル「愛石の間」にて、地区ガバナー 橋本 隆夫を迎え、年次大会委員会の担当委員のみならず、ご協力いただくホストクラブ及び準ホストクラブ(京都・京都室町・京都朱雀・京都賀茂・京都ミレニアム・京都乙訓)の各会長・幹事の皆様にもご出席を願い、第1回地区年次大会委員会を開催。運営基本方針を決定し、来る2009年4月18日(土)の本番に向けて活動をスタートしました。

地区年次大会事務局長
後藤 博





* 1 R ~ 5 R 献血・聴覚障害者福祉委員長会議 *

◆日時 2008年8月20日(水)14:00~ ◆場所 リーガロイヤルホテル京都

8月20日、リーガロイヤルホテル京都にて、335-C地区1R~5R献血・聴覚障害者福祉委員長会議が、総勢107名の参加を得て、盛大に執り行われました。

L天池委員長より、献血ゼロクラブを無くし前年度を上回る献血量の確保と、手話をライオンズとして取り組んでいくという今年度の力強い目標が決められ、地区ガバナーL橋本隆夫より、ライオンズによる献血事業の重要性と、聴覚福祉に対する研究及び実施の必要性が述べられました。

京都府血液センター所長藤井浩様より、「最近の血液事情について」と題したご講演を賜り、血液事情の現状、問題点についてご説明頂きました。今後の献血奉仕を考える上で、大いに参考になるお話であったと思います。

また、京都市聴覚障害者協会理事 本岡英央様より、「手話を広めよう」と題したご講演がありました。手話の説明の後、指文字、挨拶などの簡単な手話の練習が行われ、比較的長い時間となりましたが、メンバー一同楽しく手話を学ぶことができました。

2008
11

* 6 R・7 R 献血・聴覚障害者福祉委員長会議 *

◆日時 2008年8月22日(金)14:00~ ◆場所 ホテルポストンプラザ草津

8月22日、ホテルポストンプラザ草津にて、335-C地区6R・7R献血・聴覚障害者福祉委員長会議が開催されました。委員長、地区ガバナーが、献血事業にかける今年度の熱い思いを挨拶にて語られ、昨年度、献血奉仕について優秀であった13クラブと前年度地区献血・聴覚障害者福祉副委員長L小山豊博に、滋賀県赤十字血液センターより、感謝状が贈られました。

「血液の話あれこれ」と題した講演では、「D(ディーバー)」と呼ばれる希少な血液型の存在、また、その血液を韓国の医療機関から求められて大阪の血液センターから空輸で送った事と、その話が韓国のテレビ番組になった事などが話され、実際にその番組の映像を会場で流されるなど、非常に興味深い内容でした。

質疑応答では、お話にあった「献血サポーター」の件、献血量への疑問など、活発な質問が飛び交い、非常に充実したものであったと思います。



* 8 R・9 R 献血・聴覚障害者福祉委員長会議 *

◆日時 2008年8月25日(月)14:00~ ◆場所 飛鳥荘

残暑厳しい中、8R・9R献血・聴覚障害者福祉委員長会議が、赤十字血液センター、京都市聴覚障害者協会来賓を迎え、地区ガバナーL橋本隆夫をはじめとする総勢47名の出席者を迎えて行われました。天池誠一委員長が開会の挨拶で、今年度の委員会の目標を示され、地区ガバナーL橋本隆夫より、「継続的な献血活動への協力をお願いする」というご挨拶がありました。

また、奈良県福祉部健康安全局薬務課 主幹 西村多恵子様からごあいさつの中で、奈良県の献血事業の現状のお話があり、奈良県赤十字血液センター所長 森田倫史様からは、感謝状の贈呈、更には、献血の歴史、献血・輸血の安全性等についてご講演頂き、献血に関する知識と理解を得ることが出来ました。

8R・9Rのこの会議に於いても、京都市聴覚障害者協会理事 本岡英央様より、「手話を広めよう」と題したご講演が行われ、世界の言語として手話が認められており、日本では手話の方言もあるといった、普段では知ることの出来ない貴重なお話を頂きました。8R・9Rでは、手話に関する質問も飛び出すなど、参加メンバーの関心の高さが伺え、非常に充実した会議であったと思います。





* 奈良県知事表敬訪問 *

8月25日(月)に地区ガバナール橋本隆夫、キャビネット幹事し市田昌生が藤井守県会議員(8Rリジョン・チェアパーソン)はじめゾーン・チェアパーソン、会長・幹事さま多数の随員の皆様方と一緒に奈良県知事 荒井正吾様を表敬訪問をされ、地区ガバナール橋本隆夫より京都・滋賀・奈良が335-C地区のエリアであり特に京都と奈良は古い都。歴史都市としても共通性がありライオンズクラブとしてもこの文化・歴史を守る色々のアクティビティを実施をしている事等説明され、又知事からは遷都1300年の話等をされ、友好的な雰囲気での訪問でした。

地区PR・情報・IT委員長
佐竹不二郎



* 夏期 YE 派遣学生帰国報告会 *

2008年9月13日(土)10~12時に2008年度夏期YE派遣学生帰国報告会がリーガロイヤルホテル京都にて開催されました。

当日は、派遣学生5名のほか、副地区ガバナール佐藤義彦をはじめ、キャビネット地区役員、前年度のYE委員でもあるYE委員会顧問、派遣学生保護者、YEスポンサークラブの方々など、総勢約30名のご出席を賜りました。

今回、帰国報告会に出席し、貴重な体験を語っていただいた2008年夏期の派遣学生は、以下の5名の皆さんです。

村田直人さん(オーストラリア)、西田彩夏さん(イタリア)、森敏洋さん(オーストラリア)、宗本悠吾さん(ニュージーランド)、辻村明香さん(ドイツ)。

今回の派遣学生には、このほかに森田晃司さん(オーストラリア)がいますが、学校行事の関係で当日は出席できなかったため、本人によるショートエッセイが司会者により代読されました。

どの学生も、国こそ違えど、異文化の中での生活や体験により得た感動、気付いた事などを熱く語ってくれ、同席した私たちも彼の地を訪問したかのような気分になされました。

そして、何よりも驚いたことは、出発前の歓送会でのスピーチでは、二言三言話すだけの学生がほとんどであったのに、帰国報告会では、どの学生もきちんと自分の体験や感じたことを堂々と話せるようになっていたことです。このこと一つとってみても、YEが彼らを大きく成長させたことは間違いありません。あらためて、YE事業のすばらしさを実感した次第です。

派遣学生の皆さんには、今回、YEにより得た経験を生かし、日々の生活や今後の成長に役立てて欲しいと願っています。また、OB・OGとして、これからの派遣学生のサポートもお願いしたいと思えます。

最後に、YE事業のためにご尽力いただきました、全ての方々に御礼を申し上げます。

地区YE副委員長 L大高 友一(京都堀川LC所属)



* クラブ環境保全委員長セミナー報告書 *

◆日時 2008年9月19日(金)14:00~16:00
◆場所 リーガロイヤルホテル京都 参加者 115名

地区環境保全委員長権田五雄の開会挨拶により始まり、引継、地区ガバナール橋本隆夫の挨拶がありセミナーに入りました。

講師小田浩子の『環境問題、軽皮毒：そして今、私たちに出来ること』のテーマによる講演は身近な問題ばかりで：そして有用微生物について、善玉菌と悪玉菌との解説、その他いろいろの日常生活の中で、発生する問題について非常に参考になる有意義な講演でした。

次いで、京都市総合企画局地球温暖化対策室による『家計のダイエット』の説明、又、NPO法人ストック・ザ温暖化と環境保全クラブによる『京都エコポイントモデル事業』の説明があり、定刻より30分遅れで閉会しました。

地区環境保全副委員長

関 春雄



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

* 第21回国際平和ポスターコンテスト *

ライオンズクラブ国際協会335-C地区(京都・滋賀・奈良)入賞作品

2008
11



吉田 宰様
彦根市立稲枝北小学校6年

最優秀作品
地区ガバナー賞

最優秀作品 地区ガバナー賞



辻井 みのり様
京都市立御室小学校6年

優秀作品 副地区ガバナー賞



出川 万祐子様
香芝市立旭ヶ丘小学校6年

最優秀作品
地区ガバナー賞



常谷 侑生様
奈良市立青和小学校6年

優秀作品 地区会計賞



深松 ゆい様
向日市立第3向陽小学校6年

優秀作品 地区幹事賞



寺田 渚砂様
久御山町立佐山小学校5年



優秀作品 リジョン・チェアパーソン賞



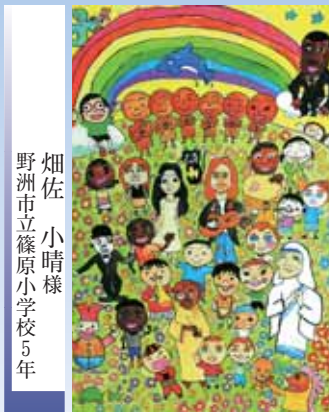
土屋 瞳様
桜井市立桜井西小学校 6年



松村 拓実様
彦根市立稲枝東小学校 5年



仲田 歩未様
京都市立朱雀第七小学校 6年



野洲市立篠原小学校 5年
畑佐 小晴様



近藤 九十九様
広陵町立真美ヶ丘第二小学校 6年



中川 ゆり様
久御山町立御牧小学校 6年



森 汐音様
京都市立洛央小学校 5年



京都市立明德小学校 6年
田口 剣様



木村 恵理子様
宮津市立宮津小学校 5年



宇治市立菟道小学校 6年
小谷 沙弥華様



京都市立正親小学校 5年
中村 優太様



京都市立月輪小学校 6年
重田 はるか様



立石 真稀子様
京都市立岩倉南小学校 6年



高田 圭哉様
京都市立紫竹小学校 5年



浜田 明彦様
長浜市立神照小学校 5年

優良作品 ゾーン・チェアパーソン賞



2008
11



畑 尚弥様
大津市立晴嵐小学校 6年



上田 公子様
京丹波町立三ノ宮小学校 6年

笠原 茜様
福知山市立惺明小学校 5年



優良作品
ゾーン・チエアパーソン賞



平 真名様
綾部市立綾部小学校 6年

菅谷 俊裕様
橿原市立耳成西小学校 5年



野口 賀乃子様
聖母学院小学校 6年



高間 千曜様
京都市立上賀茂小学校 6年



伊原 純奈様
京都市立山ノ内小学校 5年



柳 龍一様
京都市立桃山東小学校 6年



小嶋 彩夏様
甲賀市立油日小学校 5年



奥田 彩水様
橿原市立大成中学校 1年



松山 敏明様
京都市立嵯峨野小学校 6年



井上 史花様
京都市立南大内小学校 5年



坂本 大河様
斑鳩町立斑鳩小学校 6年



小松 知佐様
桜井市立大福小学校 6年



吉井 梨桂様
御所市立大正小学校 6年



古屋 梨瑛様
京都市立陵ヶ岡小学校 5年



甲斐 晴菜様
京都市立小野小学校 6年

優良作品 地区PR・情報・IT委員長賞



安井 舞華様
東近江市立蒲生北小学校 5年



森下 彩乃様
京都市立高倉小学校 5年

優良作品 ゾーン・チエアパーソン賞

努力賞



谷口 司様
城陽市立富野小学校 6年



玉井 端季様
精華町立川西小学校 6年



青山 雄飛様
彦根市立佐和山小学校 6年



山岡 洋文様
京都市市原野小学校 6年



明司 こむぎ様
京都市立西京極小学校 6年



木田 香凛様
京都市立藤ノ森小学校 6年



白山 いつか様
宮津市立宮津小学校 6年



塩見 真琴様
綾部市立綾部小学校 6年



砂原 千怜様
大和郡山南小学校 6年



松田 将貴様
京都市立唐橋小学校 5年



粟津 友菜様
京都市立大塚小学校 6年



加味根 むのり様
京都市立西京極小学校 6年



* 滋賀県知事表敬訪問 *

9月1日(月)に地区ガバナール橋本隆夫、キャビネット幹事L市田昌生、6Rリジョン・チェアパーソンL南清右衛門、7Rリジョン・チェアパーソンL橋本圭祐、地区PR・情報・IT委員長佐竹不二郎5名にて滋賀県知事 嘉田由紀子様を表敬訪問しました。知事は臨時議会開催中にもかかわらず心よく表敬訪問を受けて頂き地区ガバナール橋本隆夫より京都と滋賀の強い結びつき、又お互いの環境問題については共通性の多い所がたくさんありライオンズクラブとしてもこの環境問題には特に力を入れていきたいと力強く提案され嘉田知事も感謝を述べられ和やかな訪問でありました。

地区PR・情報・IT委員長
佐竹不二郎



2008
11

* 2008年度アイバンクキャンペーン・パレード報告 *

10月8日のライオンズ・デーを前倒ししての10月5日、2Rリジョン恒例のアイバンクキャンペーン・パレードが行われました。当日は生憎の雨でしたが2Rリジョン17クラブが夫々のクラブ名を記したプラカードを掲げ、アイバンク愛の光基金管理会の正副理事長・地区内4アイバンクの事務局責任者そして関係レオクラブ等総勢200余名に余る参加者が3列の隊列を組んで、2Rリジョン・チェアパーソンL近松を先頭に1時間ばかりのパレードを都大路に練り広げました。予定していた高校生が先頭に立って花を添えてくれました。

沿道の舗道はアーケードが設置されており、歩行者は傘は差さないまでも手に持っている事で手が塞がっており、「献眼登録お願い」のチラシを中々受け取ってもらえず、参加会員が遣る瀬無い思いをしたのではないかと大いに気になりました。

只、当日のキャンペーンの成果としての献眼登録の実績は、往年のそれに較ぶべくもありません。ここら辺りで何か見直しをしていかなければ問題が解決しないのではないかと思われませんが、何れにしましても我々の活動は今日に見えなくても、未の長い先の成果を信じて地道な活動をしていかなければならないと思います。

アイバンク愛の光基金管理会 理事長 山本 皓一



角膜移植のためのアイバンク登録を呼び掛けるパレードが5日、京都市中京区から下京区にかけての繁華街を巡り、雨の中、視覚障害者への支援を訴えながら練り歩いた。

市内の十七のライオンズクラブが毎年この時期に合同でアイバンクをテーマにしたイベントを開催している。パレードは昨年に続いて二回目とい

「角膜移植 アイバンク登録 訴え」
中京-下京 LC 会員ら行進

京都府警察平安騎馬隊を先頭に、各クラブの会員約二百人が分列してパレードに臨んだ。下京区の高島町や四馬道を練り歩いた。

大丸京都店の前では、別の会員がアイバンク登録の申込みを求め、配布されたチラシを手にして理解を求めた。

京都府警の山本第一中隊長は「角膜提供はあまり聞えていない。パレードを通じて少しでもアイバンクについて知ってもらえれば」と話した。(高野真樹)

『2008年(平成20年)10月6日 月曜日 京都新聞』

* 平成20年 みんなの力で 暴力・違法銃器追放 京都府民大会 *

335-C地区より110名のライオンが参加!!



八木 密夫

10月24日午後1時20分から「京都テルサホール」において、標記の暴力・違法銃器追放京都府民大会が開催されました。この大会は(財)京都府暴力追放センター・京都府銃器対策推進本部が主催者となり、関係諸団体から多数の参加者が有りましたが、ライオンズクラブ国際協会335-C地区もこれに参画し、地区ガバナール橋本隆夫をはじめ110名のライオンが参加され盛大に開催されました。幸にして、この一年京都では発砲事件は発生しておりませんが、全国的には多数の発砲事件や暴力団による諸々の事件が数多く発生している現状である事を主催者から発表されました。続いて、昨年暴力団員と間違われて発砲事件により命を落とされたご家族の悲しみを綴った「命のメッセージ」の朗読をされた後、大会宣言が行われました。

大会宣言の要旨は次の通りです。

「暴力追放」ない運動」

1つ 暴力団を利用しない

1つ 暴力団を恐れぬ

1つ 暴力団に金を出さない

「違法銃器の追放」

けん銃を

持つな・持たすな・預かるな

最後に京都造形芸術大学のチームによる勇壮な「和太鼓演奏」が行われ、盛會裏に閉会されました。



ガバナー公式訪問始まる！

◆日時 2008年9月3日(水)12:15~14:00 ◆場所 リーガロイヤルホテル京都



9月3日(水)12時15分、351C地区において最初となる訪問の機会を告げる本公式訪問の開催は、前地区ガバナーの須藤が所属する2R1Zが最初からの前ガバナーへの表敬と慰労の気持ちを受け止めた。今の厳しい時代の中で、メンバーの心とクラブを充実させて、基盤を安定させて次代へのステップ・アップとなるよう皆様のご尽力をお願いしたいと述べられた。この2R1Zは8クラブでも屈指の人数を有する。一量より質一との言葉もあるが、やはり圧倒的な人数の例は、活気があり華やかで力を感じる。特にチュリールCの長田の進行の場が盛り上がり、なかなかの役者揃いであった。どのゾーも今後このような雰囲気になっ

ていき、351Cがもっと華やかに勇躍出来ることを祈念する。なお、例会が行われて10時30分からは懇談会が行われ、クラブ運営の切実な大変さの現状、またアクティビティへの熱意、気込み等、厳粛に話し合われ、議論された。PR・情報・IT委員会

レオ地区 スポーツ大会

はじめに行われた「10人11脚」では、セントラルレオクラブのLeo市川晃幸が司会進行を務め、10人の脚が固定されて走る難しさに戸惑いながらの競技で、大いに盛り上がりました。結果は、1位Dチーム100点、2位Bチーム70点、3位Aチーム50点、4位Cチーム30点を獲得しました。

続いて行われた「バスケットボール」では、京都グリーンレオクラブのLeo藤本輝夫が司会進行を行い、男女混合チームで白熱した試合が展開されました。結果は、1位Bチーム100点、2位Aチーム70点、3位Cチーム50点、4位Dチーム30点を獲得しました。

午前の部最後となった「スポーツクイズ」では、レオ地区会長Leo森口桃子(京都ワールドレオクラブ)、Leo河津圭一(京都ワールドレオクラブ)の両名が司会進行を務めました。クイズは、クイズの書かれた封筒、または×と書かれた封筒をLeo森口会長のいる場所まで持っていく、クイズに答えれば得点!というウルトラクイズ形式にて進められました。結果は、1位Dチーム100

- ① 開会式
- ② 午前の部
- ③ バスケットボール
- ④ スポーツクイズ
- ⑤ 昼食
- ⑥ 午後の部
- ⑦ ペットボトルボーリング
- ⑧ ジグザグリレー
- ⑨ 障害物競走
- ⑩ 休憩
- ⑪ 閉会式



9月28日(日)9時より、亀岡市民体育館に於いて、ライオンズクラブ国際協会335-C地区「レオスポーツ大会」が開催されました。大会には、地区役員5名、青少年指導委員長L森重雅彦をはじめ、地区役員5名、ビクターとしてL一宮寿行(京都東ライオンズクラブ)、L竹下力(京都鳥羽ライオンズクラブ)、L藤井俊二(京都ニューセンチュリーライオンズクラブ)の3名、レオ地区役員13名、レオクラブメンバー50名、ビクタ10名が参加しました。レオ地区会長Leo森口桃子、L森重委員長の挨拶でスポーツ大会は幕を明けました。

スポーツ大会は、午前の部は東部委員会によって、午後の部は西部委員会によって企画・実行されました。A/Dまでの4チーム(各チーム15名前後)に分かれ、各競技の順位ごとにポイントが加算されるシステムで、最終の合計得点で優勝を決める方式で行われました。

最後は、レオ地区副会長Leo山本千穂の閉会挨拶で大会は幕を閉じました。

今回のスポーツ大会では、各レオクラブ間の交流をさらに深めることができました。

また年齢も地域も職業も越えて交流できるのがレオクラブの特徴かもしれません。彼ら彼女たちの笑顔はけっして造られたものではなく、輝いている本当の笑顔でした。

私たちライオンズクラブも忘れていた何かを感じました。また見習わなければならないと感じさせられました。

地区レオ・青少年指導委員長 森重 雅彦

2位Cチーム70点、3位Aチーム50点、4位Bチーム30点を獲得しました。

午後はじめの競技は「ペットボトルボーリング」です。司会進行は京都嵯峨野レオクラブLeo中嶋崇人が務めました。ボーリングのピン代わりにペットボトルを利用し、バスケットボールを転がし倒すという競技です。結果は、1位Bチーム100点、2位Dチーム70点、3位Aチーム50点、4位Cチーム30点を獲得しました。

続いて行われたのは「ジグザグリレー」。司会進行は京都東レオクラブLeo川原美紅が務めました。均等に置かれたコーンを尻子で倒りにドリルトンタッチ、という競技です。結果は1位Aチーム100点、2位Bチーム70点、3位Dチーム50点、4位Cチーム30点を獲得しました。

そして最後の競技となった「障害物競走」。司会進行は京都西レオクラブLeo今井健一朗が務めました。この競技では、他の競技と違い、得点が大きくなるので、チームの団結力が一段と増しました。結果は、1位Cチーム200点、2位Aチーム70点、3位Dチーム50点、4位Bチーム30点を獲得しました。

そして閉会式では、ついに優勝チームの発表です。

司会進行はレオ地区幹事Leo内田康介(京都みやこレオクラブ)が行いました。

総合結果は：
4位Aチーム390点
2位B、Dチーム400点
優勝Cチーム410点
となり、Leo中澤忠貴(京都西レオクラブ)がチームリーダーを務めるCチームが大逆転優勝を勝ち取りました。優勝したCチームには、副賞としてプレゼントが進呈されました。

またサブレイズ表彰として、MVPが発表されました。MVPを受賞したのは、京都みやこレオクラブLeo東郷晃也が受賞しました。

***全クラブ PR・情報・IT 委員長会議***

◆日 時 2008年9月30日(火)14:00~16:00 ◆場 所 リーガロイヤルホテル京都

335-C地区全クラブ PR・情報・IT 委員長会議が、9月30日(火)リーガロイヤルホテル京都で、地区ガバナー L 橋本隆夫をはじめ、キャビネット役員、全クラブ担当委員長(約120名)の出席で開催された。

司会者 L 宮原和之副委員長の開会宣言、L 北岸秀規副委員長からガバナー L 橋本隆夫はじめ地区役員ならびに講師の滝口洋子様を紹介の後、主催者 L 佐竹不二郎委員長が開会挨拶で委員会の事業進行にあたり、本日のお礼と全委員長への協力をお願いした。地区ガバナー L 橋本隆夫の挨拶では、会議の開催にあたり、全クラブ、講師の先生、そして委員会に対して多忙の中ご参集いただいたことに感謝を述べられた。

1、ザ・ライオンタイムズについて

L 佐竹不二郎委員長より地区 PR 委員会の任務のひとつとして、既に第1・2号は発刊済みとなり、年間7回のザ・ライオンタイムズの発行の予定を発表し説明がなされた。各クラブの活動は、HPにも掲載されているが、紙面を通じてより幅広く見ていただき、また、投稿をお願いされた。そして、他の地区より発刊回数をはるかに多い点について、この重要性を強調された。

ザ・ライオンタイムズ**年間7回の冊子(予定)**

発行 NO	発行予定日	主要掲載内容
第1号	7月中旬発行予定	ガバナー・役員方針
第2号	9月発行予定	国際大会など
第3号	11月発行予定	公式訪問(初日ゾーン) ポスコン受賞作品 夏期 YE 生レポート
第4号	1月発行予定	アジアフォーラム 新年の挨拶
第5号	3月発行予定	年次大会の呼びかけ 冬期 YE 生レポート
第6号	5月発行予定	地区年次大会特集号
第7号	6月発行予定	複合地区年次大会

2、国際平和ポスターコンテストの内容について

L 松本安博副委員長より、ポスターコンテストのテーマをはじめ、審査の方法、そして応募方法や締め切りについての説明がなされた。テーマは『Peace Begins With Me』(訳:平和は自分から)で、今年で21回目になる。ライオンズクラブと地域を結ぶものとして、また地域にライオンズクラブを知ってもらう活動である。335-C地区からは数多くの優秀作品が選考されており、本年度も国際本部へ選考されることを期待された。



ポスターコンテスト

- ・クラブよりキャビネットへの作品受付締切 2008年10月23日（木）
- ・地区審査会 於：リーガロイヤルホテル京都 2008年10月31日（金）
- ・京都展示会 於：日図デザイン博物館 2008年11月16日（日）
- ・滋賀展示会 於：大津プリンスホテル 2008年11月22日（土）
- ・奈良展示会 於：奈良県広域地場産業振興センター 2008年11月30日（日）

（各展示会は、1日のみ、時間は10時から16時の予定）

3、ITについて

Ｌ杉山大門副委員長より、プロジェクターを用いて地区のホームページをはじめ各委員会の紹介、入会方法、月末の会員数などの掲載状況をわかりやすく説明された。また、アシスタント向けに行っているIT推進説明会の開催予定をはじめ、ライオンズクラブにおけるITの果たす役割と現状について説明がなされた。

4、「コミュニケーションツールとしてのデザイン」について

講師 京都市立芸術大学 美術学部・美術研究科教員 准教授 滝口 洋子様

講演内容について

視覚を通したデザインの分野であるビジュアルデザインをはじめ、ネットを使い世界に広がっているサブカルチャーまで、デザインとは特殊なものではなく、五感を使って感じるものである。そして、人々の豊かな生活のためのものであると、プロジェクター・DVDによる映像を使ってそのデザインの世界を講演された。

そして、質疑応答の後、L酒井靖郎副委員長の閉会の挨拶で幕を閉じた。





クラブ便り

宮津ライオンズクラブ

宮津与謝地方少年少女野球大会



第29回宮津ライオンズクラブ旗争奪「宮津・与謝地方少年少女野球大会」が、宮津球場・宮津市民グラウンドにて開催。当日は宮津5チーム・与謝地方10チーム、計15チームの選手約300名が参加し、猛暑の中にもかかわらず元気がいっぱいプレーで、応援する観客を沸かせた。試合は8月2日・3日、宮津市民球場・宮津市民グラウンドでトーナメント形式で行われた。球場には約500名の観客がおり、子ども達のプレーを楽しんだ。

宮津ライオンズクラブが主催するこの大会は、宮津市軟式野球連盟・与謝地方軟式野球連盟主管のもと、毎年クラブメンバーも全員で裏方としてライオンもスコアボード係りなどを担当している。今年の優勝チームは「岩滝クラブ」、準優勝は「宮津ホークス」。

宮津LC広報・情報委員会副委員長 和田桂典

京都西ライオンズクラブ

第4回京都ウエストライオンズカップ小学生ラグビー大会



京都西LCは2005年より毎年京都府下の小学生ラグビー大会を開催している。現在京都府下に12、13の小学生ラグビースクールが活動している。そのチームを一同に集め、「京都ウエストライオンズカップ」の争奪を通じて、小学生に「汗と涙の感動」を与える、非常に有意義な活動である。

この青少年育成事業は、今年度の育成事業を開始し、より効果的な青少年の心を育成を図ろうとしているものである。

今年度は9月14日に宝が池球技場にて来賓に京都市副市長細見吉郎様、京都府ラグビーフットボール協会会長 川勝圭一郎様、1RLC山口正篤らを迎えて開会された。

試合結果は2005年優勝、2006年優勝のアウル洛南JRFCが2007年度の雪辱を遂げて優勝した。

野球やサッカーが試合終了後、相手のチームとの交流があまり無いのに対し、ラグビーは終了後の交流を大切にする。

私たちはこのラグビーの精神に則り「アフターマッチファンクション」と呼ばれる表彰式・交歓会も同日に開催し、選手、保護者、大会関係者の交流をはかり、より有意義な大会になった。

京都洛中ライオンズクラブ

～脱温暖化社会の構築を目指し～

結成35周年記念事業

京都市長専用低公害公用車第1号贈呈式

10月16日（木） 於：京都市役所正面玄関前

前日の京都市自治記念式典での感謝状拝受の感激が冷めやまぬ10月16日、京都市役所前広場に於いて京都洛中ライオンズクラブ結成35周年記念事業の一環として、門川大市長へ専用低公害公用車第1号の贈呈式が秋晴れの下、行われた。

会3351C地区2RRZC・L近松保美、2R3ZC・C・L谷誠、地区PRZC・報・IT委員長L佐竹不二郎、地区環境保全委員長L権田五雄、地区副委員長L計画リサーチ副委員長L武清司をはじめサポーターのクラブ・ブラザーズクラブの会長・幹事をお迎えして、松廣市長以下市長はじめ京都市より門川市長はじめ総務局長、総務部長、輸送課長が到着し、冒頭松廣市長の「京都市の推進する脱温暖化社会の構築を目指し、温室効果ガス10%削減を目標とする京都市の温暖化対策に賛同し、今般京都市長専用低公害公用車を寄贈する」という贈呈の挨拶の後、門川市長は「温暖化対策に京都市の財政にも有難い」と交えた謝辞で答えた。その後、本庁の授与の公用車の贈呈式が執り行われ、市長の挨拶と受け取りの贈呈式が完了した。





クラブ便り

京都あさひライオンズクラブ

第21回国際平和ポスターコンテスト

2008年9月20日(土)～21日(日) 於：京都市立待鳳小学校

毎年恒例の平和ポスターコンテストが、今年度も華々しく行なわれました。

今までは地区の郵便局でお世話になっていましたが、今年度は場所を変えて、地元の待鳳小学校でお世話になりました。9月20日の初日は4Rリジョン・チェアパーソン井清治様、PR・情報・IT委員長佐竹二郎様、待鳳小学校校長上武司様、紫竹小学校校長三宅康夫様、そして我がクラブ会長今村利勝、5名の方々のテープカットでコンテストの開場となりました。

作品は、待鳳小学校・紫竹小学校、合わせて250点と今までにはない多さで、中には大人顔負けのデザイン的な作品、又、細かい点や線で描かれている作品、大変驚かされる作品も多々あり、地区提出作品をリジョン・チェアパーソン金井様に選んで頂いたわけですが、結構どれもいい作品で困惑されていた位でした。

あさひライオンズ賞も15点程選ばせて頂きましたが、どれも傑作作品で大変喜んで居る次第です。しかし我々にも反省点があり、子供たちの中には全然的を得ていない作品があり、【学校コンテスト規定】のマニフェスト案内は頂いていましたが、小学生がポスターの趣旨、どのような絵を描けばよいか分からないまま、ポスターを描いている作品もあり、説明不足であったなあと感じずにはいられません。

これからも、子供達に国際平和に対して認識を高めて頂きたく、今後のことに対して、佐竹様、二校の校長先生方と我々とで話し合いました。

地区のPR委員会で話し合ってみましょうとの事でした。来年も是非たくさん作品を描いて頂き、盛大にポスターコンテストを行ないたいと思います。

最後に、準備から後片付け迄、ライオンズメンバーの皆様のご協力でポスターコンテストが終わり、厚くお礼申し上げます。
PR委員長 久後 秀夫



新会員の紹介

おめでとうございます



L 寺岡 秀章
(S. 42年 5月20日生)

京都賀茂L・C

(株) たら源
代表取締役
飲食業



L 嘉義 益秋
(S. 36年12月1日生)

京都賀茂L・C

グランドプリンスホテル京都
宴会営業・プライダル部長
(兼)宴会サービス部長



L 山本 文子
(S. 26年 8月12日生)

京都京洛L・C

(株) ダイワ
代表取締役
不動産業



L 西出 道廣
(S. 33年10月20日生)

京都南L・C

(株) 西出瓦店
代表取締役
瓦工事・建築



L 尾崎 敦
(S. 33年 3月 8日生)

京都東L・C

(株) 三和紙工社
代表取締役社長
紙器加工



L 野田 英世
(S. 19年 8月24日生)

京都桂L・C

(有) ファインアート
取締役会長
インテリアデザイナー



L 田井 祥文
(S. 36年 7月19日生)

京都鴨川L・C

有限会社 ティーピーオー
代表取締役
デザイン・印刷各種・飲食業



L 井上 隆夫
(S. 34年 1月20日生)

京都鴨川L・C

有限会社 関口瓦店
代表取締役
屋根工事業



L 萩本 房子
(S. 36年 3月28日生)

京都むらさきL・C

京都光華中学・高等学校
講師



L 青山とうこ
(S. 22年12月13日生)

京都むらさきL・C



L 冷泉 通子
(S. 22年 8月 9日生)

京都むらさきL・C

京都光華中学・高等学校
講師



L 島田 薫
(S. 24年 2月27日生)

京都醍醐L・C

(有) ケイ・イーエンジニアリング
取締役
エレベーター販売



L 田村 重次
(S. 22年 4月30日生)

京都醍醐L・C

(株) 萬重
専務取締役
京料理店



L 村田 愛夫
(S. 46年 1月21日生)

宇治L・C

村田寝具(株)
代表取締役社長
寝具販売



L 杉村 等
(S. 41年11月 3日生)

城陽L・C

(有) 城陽葬祭 杉村
代表取締役
葬祭業



L 上田 修
(S. 35年 8月15日生)

城陽L・C

(株) クリーンテクノ ウェダ
代表取締役
建築美装



L 柿内 信昭
(S. 34年 9月13日生)

城陽L・C

アリコジャパン
保険外交員



L 岡本 光司
(S. 31年 4月 1日生)

山城L・C

株式会社 南都銀行 木津支店
支店長
金融業



L 藤原 賢二
(S. 39年 2月27日生)

京都市城南L・C

株式会社 藤原運輸商事
代表取締役
運送業



L 保坂 克彦
(S. 44年 2月 9日生)

京都鳥羽L・C

クリエイティブズ ヴェイス(有)
代表取締役
企画・デザイン・広告代理



L 金井 伸行
(S. 50年 2月 4日生)

京都淀L・C

医療法人社団淀さんせん会 金井病院
理事長
医師



L 矢嶋 仁
(S. 26年12月11日生)

京都淀L・C

日本中央競馬会
京都競馬場場長
特殊法人



L 北場 伸
(S. 24年 2月21日生)

京都淀L・C

(有) 伸和建设工業
代表取締役
造園土木業



L 梅村 恭子
(S. 22年 8月14日生)

瀬田L・C 一樹支部

梅村司法事務所
司法書士 補助者



L 阿江 暁
(S. 47年10月21日生)

大津びわこL・C

株式会社 木下カンセー
営業本部長
廃棄物処理業



L 山村 和人
(S. 44年 4月27日生)

大津L・C

(株) 近江機電
代表取締役
管工事業



L 山本ちどり
(S. 38年11月25日生)

大津L・C

(株) 山本塗装防水
代表取締役
塗装・防水業



L 安藤 高次
(S. 49年 3月29日生)

亀岡保津川L・C

(株) 安藤工業所
専務取締役
衛生・空調設備業



L 川西 治夫
(S. 27年12月25日生)

八日市L・C

湖東信用金庫本店
営業部長
金融



L 三浦 治雄
(S. 17年 6月11日生)

栗東L・C

滋賀県議会・三浦商事(株)
議員・代表取締役
県議会議員・貸付業



L 薩摩 卓志
(S. 38年11月24日生)

近江守山L・C

株式会社びわこ銀行守山 法人営業本部
法人営業本部長
銀行業



L 日比 盛人
(S. 32年10月 4日生)

近江守山L・C

株式会社 滋賀銀行 守山支店
支店長
銀行業



L 中谷美津江
(S. 22年10月 6日生)

瀬田L・C 一樹支部




L 矢野 充
(S. 42年 3月 8日生)

長浜L・C

長浜観光(株)
代表取締役
旅行業



L 宮島 正典
(S. 42年 2月12日生)

長浜L・C

(株)宮島
代表取締役
土木・建築資材卸売業



L 松村 隆雄
(S. 40年10月 3日生)

長浜L・C

長浜セレモニー株式会社
代表取締役
葬祭業



L 辻 剛士
(S. 34年 9月25日生)

近江八幡L・C

アイズ(株)
取締役
印刷業



L 前 俊充
(S. 35年 7月 8日生)

八日市L・C

(株)栄工業所
代表取締役
建設業



L 松井 啓
(S. 34年 2月 9日生)

奈良セントラルL・C

(株)奈良ハウテックス
代表取締役社長
建築外装資材販売



L 村尾 義文
(S. 30年 6月18日生)

桜井L・C

株式会社 南都銀行 桜井支店
支店長
金融業



L 多山 禎一
(S. 29年 8月 5日生)

桜井L・C

日本計測システム株式会社
代表取締役
試験機製造販売



L 藤井 吉信
(S. 22年10月29日生)

桜井L・C

吹己道場・喫茶「遊び心」
室長及店主
サービス業及び飲食業



L 藤居 靖夫
(S. 19年 7月 6日生)

彦根金亀L・C

株式会社 ゲッコウ
代表取締役
警備業



L 廣岡 郁雄
(S. 30年10月 7日生)

田原本L・C

南都銀行 田原本支店
支店長
銀行



L 吉川 善仁
(S. 42年 2月20日生)

北葛城L・C

株式会社 吉川商会
代表取締役
金属加工業



L 永座 康全
(S. 14年11月11日生)

北葛城L・C

永座有機園
代表
農林業



L 赤阪 恭近
(S. 30年 8月21日生)

斑鳩L・C

南都銀行 法隆寺支店
支店長
金融業(銀行)



L 中野 雅史
(S. 28年11月21日生)

大和郡山L・C

奈良県議会
県議会議員

ご冥福をお祈り申し上げます



故 L 山科 喜雄
京都 LC

没 平成20年 8月 9日
享年60才

ライオン歴

1996～97年度 クラブ幹事
2001～02年度 地区会則委員長
2003～04年度 地区献血・献血推進委員長
2004～05年度 地区献血・イアバンク委員長
2005～06年度 キャビネット幹事



故 L 福井 一己
綾部 LC

没 平成20年 8月 3日
享年81才

ライオン歴

1966年 3月 入会
1977～1978年度 幹事
1981～1982年度 会長
2000～2001年度 5R1Z ゾーンチェアマン
2006年度～ 終身会員



故 L 笹井 義広
福知山 LC

没 平成20年 6月26日
享年88才

ライオン歴

1963年 1月 入会
1973年 11代会長

住まい選びの、プロフェッショナル。



京都府知事免許(6)第7113号

センチュリー21穂高住販

〒611-0031 宇治市広野町西裏38番地3

☎0774-41-7000 FAX 0774-44-1818

ホームページ <http://www.hodaka-j.co.jp>



L川向 俊二 (城陽LC)

北大路ビル2F『PUAKO』オープン!!
SWEET系の有名ブランドのお店です!!

11月中旬「イオンモール草津店」オープン!
「アルプラザ堅田店」オープン!

SHINKI
ブティック・シンキ

AL.PLAZA

アルプラザ平和堂宇治東2F
TEL (0774) 33-5070

SHINKI
ブティック・シンキ

AL.PLAZA

アルプラザ平和堂城陽店2F
TEL (0774) 56-2668

ブティック **SHINKI**

SHINKI

シンキ本店
(株)シンキ(本部)

〒611-0031 宇治市広野町西裏100番地
TEL 0774-43-2030
FAX 0774-46-3318

KEIHAN

京阪シティモール
TEL (06) 6745-7300

SHINKI
ブティック・シンキ

AL.PLAZA

アルプラザ平和堂京田辺店2F
TEL (0774) 65-5208

SHINKI
ブティック・シンキ

KEIHAN

ショッピングプラザ00B A N
TEL (0774) 44-9111

SHINKI
ブティック・シンキ

AL.PLAZA

アルプラザ龍崎店2F
TEL (075) 573-6668

SHINKI
ブティック・シンキ

TSUKASHIN

尼崎つかしん店SC 3F
TEL (06) 6421-4123

SHINKI
ブティック・シンキ

イトーヨーカドー

イトーヨーカドー六地蔵店
TEL (0774) 38-2354

SHINKI
ブティック・シンキ

イトーヨーカドー

イトーヨーカドー奈良店
TEL (0742) 33-5551

SHINKI
ブティック・シンキ

JUSCO

ジャスコ洛西店1F
TEL (075) 692-4610

SHINKI
ブティック・シンキ

JUSCO

ジャスコ久御山店1F
TEL (075) 633-0789

SHINKI
ブティック・シンキ

DIAMOND CITY Hana

ダイヤモンドシティハナ2F
TEL (075) 314-9798

Belle Femme
ブティックベルファム

SATY

大久保サティ2F
TEL (0774) 46-4129

Belle Femme
ブティックベルファム

SATY

伏見サティ2F
TEL (075) 601-5005

Belle Femme
ブティックベルファム

SATY

近江八幡サティ2F
TEL (0748) 37-3334

Belle Femme
ブティックベルファム

SATY

向日町サティ2F
TEL (075) 927-7333

Belle Femme
ブティックベルファム

VIVRE

北大路ビル2F
TEL (075) 492-4455

Belle Femme
ブティックベルファム

AL.PLAZA

アルプラザ高槻店3F
TEL (072) 682-2500

Belle Femme
ブティックベルファム

AL.PLAZA

アルプラザ平和堂草津店2F
TEL (0775) 67-5529

Belle Femme
ブティックベルファム

AEON

イオン大日SC 2F
TEL (06) 6904-8886

Belle Femme
ブティックベルファム

AEON

イオン高の原3F
TEL (0774) 71-0713

L 信貴 芳造 (宇治LC)

第21回 国際平和ポスターコンテスト 地区審査会

第21回国際平和ポスターコンテスト地区審査会が2008年10月31日、リーガロイヤルホテル京都で行われました。
今年度は、ご参加頂いたクラブ数は81クラブ、地区提出作品551点。

予備審査には、京都市立芸術大学の滝口洋子先生にお越しいただき、厳粛な審査のもと、ガバナー賞を始めとする入賞作品53点が、選ばれました。

ガバナー賞に選ばれた3点及び他2点はこの後、335複合地区審査に臨み、さらに選ばれれば、国際協会へと進む事になります。

ご参加いただきましたクラブ様、各学校様、また、児童の皆様に、この平和の重要性を訴えるコンテストに御協力いただきました事、厚く御礼申し上げます。

地区 PR・情報・IT 委員会



お詫びと訂正

ライオンタイムス 9月号「2007～2008年度 薬物乱用少年更正対策活動拠出金贈呈」に掲載致しました御氏名に誤りがありました。

京都府少年補導連絡協議会副会長 篠原 寛様 正しくは篠原 實様です。
副会長様並びに関係者の方々にご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C地区機関紙)

発行日◆2008年11月20日

発行者◆ガバナー 橋本 隆夫

発行◆ライオンズクラブ国際協会335-C 地区 PR・情報・IT 委員会

編集者◆PR・情報・IT 委員長 佐竹 不二郎(京都醍醐LC)

事務局◆〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都3F 364号室

TEL. (075)344-0258

FAX. (075)344-0277

編集後記

国際平和ポスターコンテストの展示会がいよいよ始まりました。今回も多くの子供たちが平和を願い、一生懸命書いてくれました。是非、展示会会場に足を運んで見てください。

また、YE生の体験レポートを見て、普段出来ない素晴らしい経験をさせてうらやましいです。

そして、今回、各クラブからのクラブ便りのコーナーも設けました。活発な各クラブ活動もご覧いただき、是非クラブ運営の参考にしてください。

PR・情報・IT 副委員長 杉山 大門

副委員長 松本 安博(京都洛陽LC) 杉山 大門(京都NCLC)
酒井 靖郎(宮津LC) 北岸 秀規(大津比叡LC)
宮原 和之(御所LC)
担当運営委員 石田 育代(京都西LC)